

竊は惣業を（さ）事を田村丸東証の以見
立のひて出羽郡に國府を建めふ（さ）事を
論奏しめふ

一出羽郡司

おとち平記曰古出羽奥州あは一人乃國司
もて出羽ハ大守ある時ハ大守の代ハ郡司
を至一郡の司ハ何に各の智ふも斗ふ
て実ハ一國の大守なりとあり

小郡小所の事を後成恩寺後説出羽郡司
小郡良実女云く按るに良実今の嵯河館

は佐あひらにや嵯河村と東吾屋村の間
に小郡といへりあり古ハ小郡子郡とて大
邑より一と云傳へり今ハ神驗の郡一郡を
て一社を守護に是をわく護堂といふ法然
那堂の畧後とそ社地のたの林中に古塚有
古人小郡塚といふ塚の上ハ極至るも本災
星雲を祀りや大木より一に壬午朽て
倒れよりとて朽木僅ハ跡まりそ木の実を
へぬとそ木の迹に天位の本一木あり葉を
榎のとく本ハ志なりといへり本ハ似より但